

VI 事業報告

1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

国が掲げる第4次食育推進計画における重点事項を踏まえた食育事業を展開するとともに、市町村のニーズに沿った地場産物を活用した物資の供給に取り組んだ。

2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算等について審議をおこなった。

(1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和4年6月7日 給食会 会議室	(1)「令和3年度事業報告及び計算書類等の承認」について (2)「任期満了による理事候補者」の選定について (3)「任期満了による監事候補者」の選定について (4)「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	令和4年6月28日 給食会 会議室	(1)「理事長（代表理事）の選定」について (2)「常務理事（業務執行理事）の選定」について (3)「一般社団法人全国学校給食推進連合会への正会員入会及び当該法人役員（理事）への就任における承認」について
3	令和5年3月7日 給食会 会議室	(1)「令和5年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み」について (2)「役員賠償責任保険の加入」について

(2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和4年6月23日 給食会 会議室	(1)「令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について (2)「任期満了による理事の選任」について (3)「任期満了による監事の選任」について

3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成するうえで学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格・安定供給に努めるとともに、栄養教諭や教諭、管理職を対象とした食育授業作りグループ別指導の講習会を実施した。

学校給食用物資供給事業については、公的検査機関等による取扱物資の検査、牛乳製造工場等の巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上に努めた。

パン・炊飯指定工場については、食品衛生法の改正に伴う「HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理」に必要な衛生管理計画・手順書・点検表作成の指導助言を行った。

また、地場産物を活用した物資の供給として、泉州地域で収穫された農産物(里芋・キャベツ・たまねぎ等)を冷凍食品(コロッケ・餃子・ミンチカツ等)の食材に使用し、複数の市町村に供給し、地場の活性化に努めた。

学校給食の普及充実・食育推進事業については、児童・生徒を対象としたコンテスト等食育推進を支援する事業に取り組むと共に令和4年度より第4次食育推進基本計画の重点事項にある「新たな日常」やデジタル化に対応した効果的な情報発信を行い食育の推進に取り組むことができるスキル習得のためのICT講習会を実施した。

また、大阪府教育委員会と共催の大阪府学校給食大会の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演会は中止とし表彰式のみ実施した。

(1) 学校給食用物資の供給事業

1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(令和4年度牛乳の需要量申請より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	4	972 校	448, 700 人
	3	978 校	453, 106 人
中 学 校	4	424 校	151, 252 人
	3	417 校	139, 250 人
特別支援学校	4	41 校	13, 903 人
	3	41 校	13, 903 人
夜間定時制高等学校	4	1 校	35 人
	3	1 校	55 人
合 計	4	1, 438 校	613, 890 人
	3	1, 437 校	606, 314 人

2) 学校給食用物資の供給状況

区 分		令和4年度	令和3年度
パ ン (特別加工パン 内数)		38,306,115 食 (34,144,629 食)	39,647,125 食 (35,683,853 食)
米 飯		42,445,351 食	42,821,068 食
精 米		4,177,428 kg	4,043,187 kg
牛 乳		73,445,363 本	73,056,445 本
米飯用加工食品(麦・α化米)		63,461 kg	72,660 kg
一般物資	副食(惣菜・加工食品)	291,024,271 円	286,156,143 円
	調味料類	237,221,004 円	199,218,969 円
	デザート類等	62,444,517 円	70,550,367 円
	一般物資合計	590,689,792 円	555,925,479 円

3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。検査結果は全検体基準値内、規格内であった。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	23	重金属・ヒ素・スズ・ヒスタミン
	微生物	60	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
		21	発育微生物(レトルト・缶詰)
小麦粉	理化学	3	残留農薬等(13項目)及びカビ毒
		3	製パン適性度
		36	水分・蛋白・灰分他
米	理化学	7	残留農薬(共通項目(572)+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく使用実績のある農薬))
		283	品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率) カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース
		18	DNA 検査による品種鑑定
	放射性物質	2	セシウム 134 及びセシウム 137
地場産米	理化学	3	残留農薬(共通項目(328)+個別項目(各銘柄の防除暦に基づく使用実績のある農薬))
米 飯	理化学・微生物	16	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	10	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	10	一般生菌数・大腸菌群
合 計		495	

※委託検査機関 (一財)日本食品分析センター (公財)山口県予防保健協会
 (一財)日本穀物検定協会 (株)BML フード・サイエンス
 (株)日本食品エコロジー研究所 (株)東邦微生物病研究所 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

施設設備に関する一定水準以上の選定基準等を定めて学校給食パン及び炊飯指定工場等に指定するとともに、衛生管理の徹底を図るため、各工場に立入り巡回調査指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	19社	41回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	16社	22回
精米業者	精米業者選定基準	4社	10回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	- 回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	10社	14回

③ 指定工場従業員教育

コロナ禍の状況を鑑み、各指定工場(関係従業員)対象に一般的な衛生管理についての資料および動画を配信した。

開催日	会場	参加人数
令和4年8月9日 動画配信	-	指定工場の 関係従業員対象

④ 衛生管理講習会

パン・炊飯指定工場を対象に事務連絡会及び安全衛生講習会を開催し、令和3年度安全衛生に関する総括や HACCP に基づいた衛生管理計画および大阪府学校給食パン及び炊飯指定工場管理基準について、令和4年度実施の巡回調査について講習を実施した。

開催日	会場	参加人数
令和4年4月5日	大阪赤十字会館 3F 会議室	30名
令和4年12月26日	大阪赤十字会館 4F 会議室	31名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和4年7月5日	年間行事予定について 第2学期分の取扱物資について

		研修「米油・菜種油の価格動向について」 「うずら卵価格動向について」
第2回	令和 4 年 11月18日	開発選定小委員会報告 物資の休売・終売・価格動向説明 第3学期分の取扱物資について
第3回	令和 5 年 2月21日	開発選定小委員会報告 令和5年度第1学期分の取扱物資について 献立講習会報告 研修「令和5年度大阪府学校給食用牛乳供給 価格にかかる説明について」

イ 品質小委員会

開催日	主な内容
令和 4 年12月 1 日	献立講習会メニューの検討

ウ 開発選定小委員会

開催日	主な内容
令和 4 年 9 月 7 日	令和4年度の取り組みについて 選定商品の検討及び審議について
令和 5 年 2 月 10 日	選定商品の検討及び審議について

② パン品質審査会

開催日	主な内容
令和 4 年 11月15日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

※コロナ禍の影響により、市町村・府教委の審査員は招集せず、製粉工場(4名)、パン組合(2名)、給食会(4名)の10名で審査を実施。

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため、物資展示会等を実施した。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食展示・試食会(中止)	令和4年 7月28日	アウィーナ 大阪	学校給食用物資サンプル配布のみ 試食なし	97名
新米試食会	令和4年 10月17日	大阪赤十字 会館会議室	新米試食と選定	55名

学校給食用一般 物資展示・試食会	令和4年 12月23日	アウイーナ 大阪	学校給食用物資の展 示のみ、試食なし。	100名
---------------------	----------------	-------------	------------------------	------

*7月28日の展示・試食会は前日(7月27日)に大阪モデル 非常事態ステージへ移行(赤色信号点灯)されたため、展示・試食会は通常開催は急遽中止としたが、準備していたサンプル商品の配布を行った。

(2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

1) セミナー・講演・講習事業

① 食育推進支援セミナー

令和4年度は、当給食会のホームページの食育推進支援セミナー受講者専用ページにてオンデマンド配信で開催した。

配信日・第1回目:令和4年 6月20日～令和4年 9月 9日 ①②③

・第2回目:令和4年10月 4日～令和5年 1月13日 ④⑤

*A)全5講座 B)全2講座 を上記期間に配信

A) 「児童・生徒の食に関する課題の対処方法についての研修」

コンセプト:学校生活における児童・生徒のさまざまな課題について、作業療法士の視点による評価や指導方法の研修

講師 福島県立医科大学 教授 倉澤 茂樹 氏

① 10人に1人?発達障がいの理解と支援

② 場面緘黙など不安な子どもたちへの支援

③ 褒めて子どもを伸ばす&困った行動への対応を学ぶ

— ティーチャーズ・トレーニング記号の紹介 —

講師 藍野大学 助教 高畑 脩平 氏

④ 「なぜ食べないの?食事における感覚のトラブル」

講師 中部大学 講師 塩津 裕康 氏

⑤ 「できないから出来た!」お箸、配膳、調理など...生活スキルの教え方

受講内訳 学校数 57校 受講者数 197名

B) 「学校現場でいかす臨床心理学についての研修」

コンセプト:臨床心理士による臨床心理学的視点からの児童・生徒の個別指導と保護者対応における研修

講師 京都大学 人と社会の未来研究院 特定准教授 畑中 千紘 氏

受講内訳 学校数 53校 受講生数 79名

② 食育授業作りグループ別指導

堺市、寝屋川市の研究グループに対して「教科と関連した食に関する指導」の研究授業発表へ向けてグループ別の講習会を実施した。

講師 大阪市立大学非常勤講師 日下 豊子 氏

実施期間 令和4年6月～令和5年3月

講習回数 17回 (各市：講習会7 公開授業1+合同研修会)

受講者数 19名 (堺市12名 寝屋川市7名)

③ ICTを活用した食育推進支援セミナー

第4次食育推進基本計画の重点事項にある「新たな日常」やデジタル化に対応した効果的な情報発信を行い食育の推進に取り組むための講習会を実施した。

日時：令和4年12月27日(火) 9:30～16:00

講師：いただきます.info 事務局 三信化工株式会社
海老原 誠治 氏

受講生数：20名 (申込者数：78名)

*申込者多数のため1市町村1名の代表受講に調整した。

④ 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマとした講習会を実施した。

日時：令和4年12月23日(金) 15:20～16:45

演題：『成長期のスポーツ栄養、基本の「き」』
～個別的な相談指導を進めるために～

講師：エームサービス株式会社 スポーツ&エンターテインメント事業部
管理栄養士・公認スポーツ栄養士・食物アレルギー栄養士
勝又 瞳 氏

参加者数 197名

⑤大阪府学校給食大会(76回)

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象にした「食の重要性」をテーマとした講演会及び、学校給食功労者等の表彰式。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講演会は中止、表彰式のみ実施した。

日時 令和4年7月25日(月)12:30～14:00

場所 大阪府中央公会堂

被表彰者 24名

⑥パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑦献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講習会を実施した。

日 時 令和5年2月3日(金)14:00～17:00

場 所 大阪ガスハグミュージアム

内 容 「業務用回転釜・立体炊飯器・スチームコンベクションオーブンを使用した献立」の調理実習

受講者 7名

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため物資運営委員会(品質小委員)の委員のみで実施し、調理実施内容動画を Web にて配信した。

⑧食育推進講演会

大阪府内の各市の学校園において、食育を推進するため、教職員の食育へ理解を深め、食に関する指導及び学校給食の管理などの充実にを図る目的で幼稚園、小学校、中学校の管理職、教諭、栄養教諭、学校栄養職員、調理従事者等を対象にした講演会を実施した。

日 時 令和5年3月27日(月)

内 容 「教科と関連した食に関する指導実践集」の活用についての講演会

対象者 大阪府内の令和2～4年度新規採用の栄養教諭(54名)

参加数 33名

2) コンテスト事業

① 小学生部門 おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校小学部の5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。

テーマ: こんな給食たべたいなあ!

「おいしくたべよう!大阪産(もん)や地場産物」

応募献立数 2,021作品(応募人数 2,558名、応募校数 80校)

② 中学生部門 フォトコンテスト

中学校及び特別支援学校の中学部を対象に朝食の写真を募集し、コンテストを実施した。

テーマ: こんな朝食たべたいなあ!

「我家(うち)のホリデイモーニング」

応募献立数 2,820作品(応募人数 2,820名、応募校数 43校)

3) 展示会事業

「学校給食展示・試食会」での出展

大阪学校給食パン・米飯協同組合との共催で学校給食用物資各種の展示試食を行う

会場で、食育・安全に関する貸出指導教材・献立コンテスト入賞作品の展示。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示については中止した。

4) 体験活動事業

出前パン作り教室

大阪府内の児童・生徒を対象に、学校給食パンの製造から試食に至るまでの出前教室を実施することにより、食に対する関心と意識を高め、製造等にかかわる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の食育を支援するための食育活動費の助成。

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関係する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。

貸出件数 104件

③ 「バケツ稲づくり」もみ種の配布

児童・生徒の米作り体験を支援することを目的に、令和3年度産学校給食専用銘柄米のもみ種を申込があった学校へ配布した。

・青森県産「つがるロマン・まっしぐら」・岩手県産「銀河のしずく」・滋賀県産「キヌヒカリ」・鳥取県産「きぬむすめ」・香川県産「ヒノヒカリ・あきさかり」の7銘柄の中から希望銘柄を各学校にて栽培した報告書が提出された。

配布数 116校 8,109名

6) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年4回配布した。

発行部数 8,800部

② 「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは、「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資

の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

また、献立講習会において実施した調理風景を撮影し編集したものを動画共有サイト「Y o u T u b e」の大阪府学校給食会公式チャンネルにおいて動画配信を行い食育情報を発信した。

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。